

令和6年度 事務事業評価シート（１）

[令和5年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	学校園施設保全事業（中学校）			事業番号	038-133
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	学校管理
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 〜Children's future〜		施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実		
			有	取組の方向性	③学校施設の充実					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	—		ターゲット	—		
			無	取組	—					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			—						
3	事業開始年度			平成 — 年度			点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			学校教育法						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	学校園施設(中学校43校)、市立中学校生徒、教職員、保護者、地域住民	対象数	単位
			—	—
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	学校園の財産(土地建物)の管理や、施設設備の保全を行い、良好な教育施設機能の維持を図る。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	財産管理(境界確定・取得・処分等)、電気保安設備・給水設備・消防設備・建築物等の法定点検、浄化槽・空調機・エレベーター等保守、樹木剪定・下水管清掃・ごみ処分・窓ガラス清掃、学校安全管理員配置 等		
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—		
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業者		
10	公民連携・協働事業	—		

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
11	施設や設備の安全管理及び維持保全を行い、生徒の安全安心が確保されている学校数	校	目標値	43	43	43	43
			実績値	43	43		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	生徒の健やかな成長のためには、安心・安全で良好な教育環境を確保する必要がある。					
	目標値の設定根拠・算出方法	市立全学校園を対象とする。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				目標値	43	43	
	建築物等定期点検の実施	校	実績値	43	43		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	建築物等の安全確保の徹底					
	目標値の設定根拠・算出方法	市立全学校園を対象とする。					

令和6年度 事務事業評価シート（２）

事務事業名	学校園施設保全事業（中学校）	事業番号	038-133
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
	事業費（a）	165,913	165,600	179,082	165,305	172,977
13	財源内訳					
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（ ）					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	165,913	165,600	179,082	165,305	172,977
14	人件費（b）	13,080	15,840	11,907	11,907	13,389
15	年間経費(c)=(a)+(b)	178,993	181,440	190,989	177,212	186,366

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち一般財源	項 目	年度		事業費	うち一般財源
		R5	決算	44,271	44,271		R5	決算	13,375	13,375
16	安全管理業務	R6	予算	47,910	47,910	建物定期点検業務・エレベータ設備保守点検業務	R6	予算	13,273	13,273
		R5	決算	24,121	24,121		R5	決算	12,693	12,693
	毎日ごみ回収	R6	予算	24,145	24,145	除草業務・樹木剪定業務	R6	予算	15,175	15,175
		R5	決算	17,522	17,522		R5	決算	15,768	15,768
	冷暖房及び空調設備保守点検業務等	R6	予算	19,288	19,288	その他（委託料等）	R6	予算	15,363	15,363
		R5	決算	31,023	31,023		R5	決算		
	警備（機械・巡回）業務	R6	予算	29,614	29,614		R6	予算		
		R5	決算	6,532	6,532		R5	決算		
	電気管理業務	R6	予算	8,209	8,209		R6	予算		
		R5	決算				R5	決算		
		R6	予算				R6	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和4年度	令和5年度
17	① 建築物等定期点検の実施	校	43	43
	② 上記①にかかる年間経費	千円	181,440	177,212
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	4,219,535	4,121,209
	備考（算出についての説明等）			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	■良好な学校施設機能を維持していく必要がある。
	■学校の施設や設備について、維持管理の業務が多数ある中、欠かすことのできない各種法定点検業務の実施、従来両面実施していた窓ガラス清掃での片面のみの実施、維持管理に支障のない範囲での最低限の産業廃棄物の収集運搬、処分を行ったことなどにより、必要最低限の経費で適切な管理を行うことができた。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	学校園の財産(土地建物)の管理や、施設設備の保全を適切に行い、良好な教育施設機能の維持を図った。
	■電気保安設備・給水設備・消防設備・建築物等の全校定期点検の実施により、漏電、断水、火災、及び建築物劣化による等の危険を未然に防止したことで、施設設備の保全に寄与した。 ■浄化槽（設置校1校）、空調機（GHP:ガス・ヒートポンプ・エアコン）、エレベーター（設置校18校）の保守点検の全校実施により、トイレ汚水の衛生管理、機器故障等による空調不良、エレベーター故障、エレベーター事故を未然に防止したことで、施設設備の保全、及び良好な教育施設機能の維持に寄与した。 ■樹木剪定・下水管清掃・ごみ処分・窓ガラス清掃（随時実施）により、周辺地域への樹木による悪影響防止、大雨、台風等による災害の防止、学校の廃棄物処分、教室等の採光保持を図ったことで、施設設備の保全、及び良好な教育施設機能の維持に寄与した。 ■解錠点検を主な業務として安全管理員を全中学校（43校）に配置し、夜間は機械警備を実施したことにより、生徒、職員の安全確保を実施し、また、学校施設の安全確保を実施したことで、施設設備の保全、及び良好な教育施設機能の維持に寄与した。